

救急救命士とは

- 医師の指示の下処置を行うことができ、救急救命士が行う処置を「救急救命処置」と言う
- 傷病者が病院に搬送されるまでの間、または病院に到着し入院するまでの間に必要な初期対応を行う





ドクターカー

当院の救急救命士の仕事

- 診療業務（血圧・脈拍などの測定、点滴確保、薬剤投与など）
- ドクターカー業務（関空出動も）
- 他職種への講習会（BLSインストラクターなど） ※BLS：一次救命処置



救命の連鎖



心停止の予防



早期認識と通報



一次救命処置



二次救命処置と
心拍再開後の集中治療

早期認識と通報



①周囲の安全確認

②意識の確認「大丈夫ですか？」

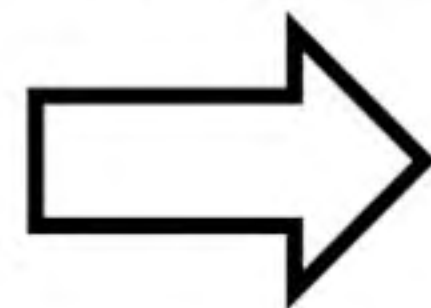
③周りの人に大声で助けを求め
協力者に指示を出す

一次救命処置 (BLS)



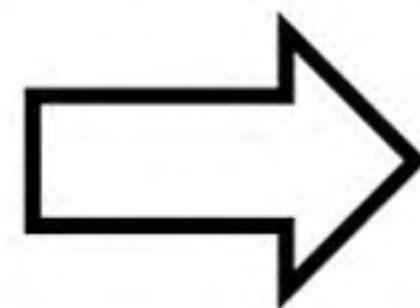
心停止

15秒以内



意識消失

3~4分以上経過



回復困難



9.4分

出動

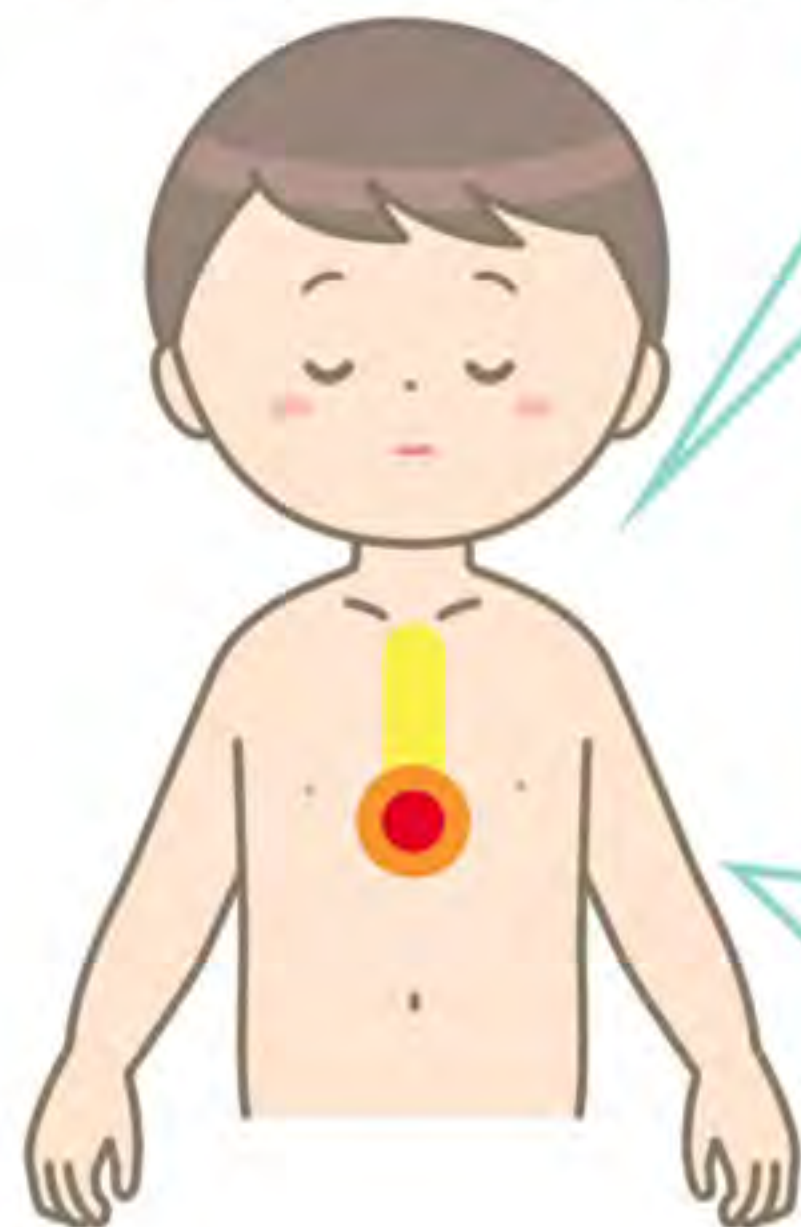


現場到着

胸骨圧迫

胸骨圧迫の 圧迫する位置

胸の真ん中の胸骨下半分



左右の手を重ね、
手の根元で胸の真ん中を押す



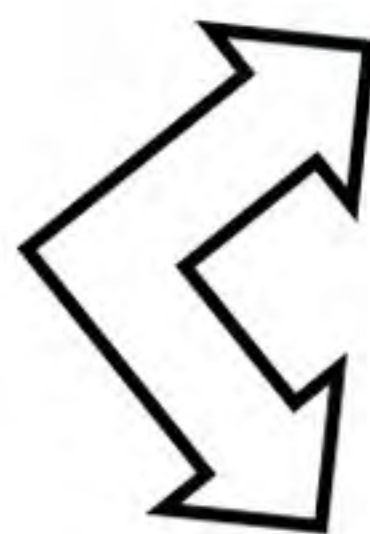
胸が5cm沈みこむ
強さで圧迫する

- 強く：約5cmの深さ（小児は胸の厚さの約1/3）
- 速く：100～120回/分のテンポ
- 絶え間なく：中断を最小限にとどめる
（協力者と交代しながら行う）

AED（自動体外式除細動器）



「ショックが**必要**です」



「ショックは**不要**です」



全員が離れたことを確認し
ショックボタンを押す



すぐに胸骨圧迫を再開



実演

地方独立行政法人
りんくう総合医療センター
救命初療/手術室 救急救命士

東 明日香さん



胸骨圧迫

強く: 約5cmの深さ (小児は胸の厚さの約1/3)

速く: 100~120回/分のテンポ

絶え間なく: 中断を最小限にとどめる
(協力者と交代しながら行う)



AED実演



AED実演

